

各対応策の取組状況一覧

短期（3 年以内）

項目		対応策	取組の進捗状況
1	東口駅前広場の混雑緩和に向けた再編・再配置、機能拡充	① 東口駅前広場に発着している、県道瀬谷柏尾方面を運行するバス路線発着場所の西口への移転	西口発着の多頻度路線の運行効率化と併せた路線の移転を検討しています。今後、関係事業者との調整が整い次第、具体的な実施内容について、地域の方も含めて調整を進めていきます。
4	暫定交通広場の活用による、都市機能の増進	① 暫定交通広場の活用による都市機能の増進	東口駅前広場の混雑緩和や舞岡戸塚線の駐停車対策等の検討を踏まえ、当該土地の活用方法について検討を進めます。
5	駅周辺の交通円滑化に向けた一般車の適正化	① 駅前の駐停車対策等の検討 ア 戸塚駅前線（戸塚駅西口駅前）の駐停車対策	戸塚駅西口の戸塚駅前線等の一部区間に駐停車禁止区域を設け、交通流の円滑化を図る社会実験を令和2年2月24日～3月1日までの1週間実施しました。社会実験結果に対し効果検証を行い、実施方針のまとめを進めており、交通混雑緩和に向けた交通規制等について、警察協議を行っています。【資料4】
		① 駅前の駐停車対策等の検討 イ 戸塚駅西口第3地区の駐停車対策	違法駐車が多い箇所についてポストコーンを設置しました。（令和元年度、令和2年度）【資料3-1】
		② 一般車乗降場の確保検討 ア 第2交通広場（区役所下）の円滑な運用	利用者の利便性に配慮し、場内の利用状況に応じて柔軟に対応しています。駅周辺の交通円滑化に向け、引続き関係者と連携して対応していきます。
		③ 自動車交通の円滑化検討 ア 市道戸塚第520号線（区役所と戸塚パルソの間）の交通円滑化の対策実施	車道拡幅の実施と、違法駐車防止看板を設置しました。（平成30年度）戸塚駅前線の交通規制と併せ、道路交通規制について警察と協議を進めています。
6	自転車利用環境の向上	① 自転車通行空間整備実行計画の策定	令和2年3月に策定した「戸塚駅周辺自転車通行空間整備実行計画」に基づき、概ね5年程度で整備完了を目標に、自転車通行空間の整備を進めています。今年度から戸塚駅東側の上永谷戸塚線で自転車通行空間の整備工事を行います。引き続き、次年度以降も整備を進めていきます。【資料3-2】

中期（5 年以内）

項目		対応策	取組の進捗状況
1	東口駅前広場の混雑緩和に向けた再編・再配置、機能拡充	② 明治学院大学行きバス発着場所の移転	喫緊の課題に対応するため、暫定的に広場内の交通島へ発着場所を移転することを検討しています【資料5-1、5-2】。広場内の抜本的な混雑緩和のため、引き続き、広場外への移転について関係事業者と調整を進めています。
2	駅周辺のバリアフリー化	① バリアフリー基本構想の策定（スパイラルアップ）・特定事業等の実施	「戸塚区バリアフリー基本構想」に位置づけた特定事業について、各事業者に事業計画書の提出を依頼し事業の推進を図っています。（平成30年度～） ※完了事例：戸塚駅東口駅前広場舗装の改修、地下鉄戸塚駅券売機の改修 【資料3-1】
3	柏尾川沿いの水辺の魅力向上	① 健康みちづくりによるプロムナードの魅力向上	「柏尾川健康づくりコース」を拡充し、距離標やルート案内板のデザイン検討、植栽や歩道舗装等の改修方針等を含めた整備更新計画を策定しました。（令和元年度）また、整備更新計画等に基づき、舗装やベンチの改修等を行っています。（令和2年度）
5	駅周辺の交通円滑化に向けた一般車の適正化	① 駅前の駐停車対策等の検討 ウ 舞岡戸塚線（戸塚駅東口駅前）の駐停車対策	東口駅前広場の混雑緩和に向けた再編・再配置、機能拡充の検討と併せて対策を検討しています。また、違法駐車が多い箇所についてポストコーンを設置しました。（令和2年度）【資料3-1】
		③ 自動車交通の円滑化検討 イ 市道矢部第129号線（坂本道路）の拡幅及び蔵坪交差点改良	J R側の水路部分を拡幅しました。（令和元年度）【資料3-1】
7	安全な歩行者空間の確保	① 既存道路を活かした歩行者対策 イ バスセンター前交差点の交通流の円滑化	交通量解析を行い、解析結果にあわせて交通流の円滑化に向けて交通管理者と協議を進めています。

5-①-イ 戸塚駅西口第3地区の駐停車対策（ポストコーンの設置）

整備前

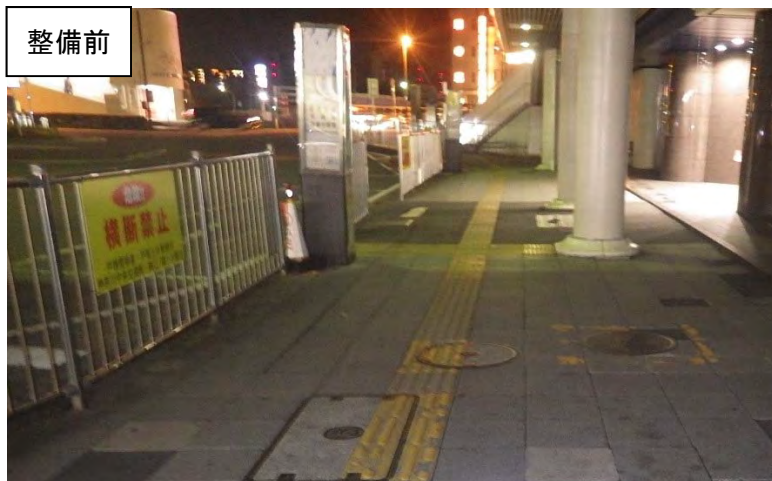


整備後

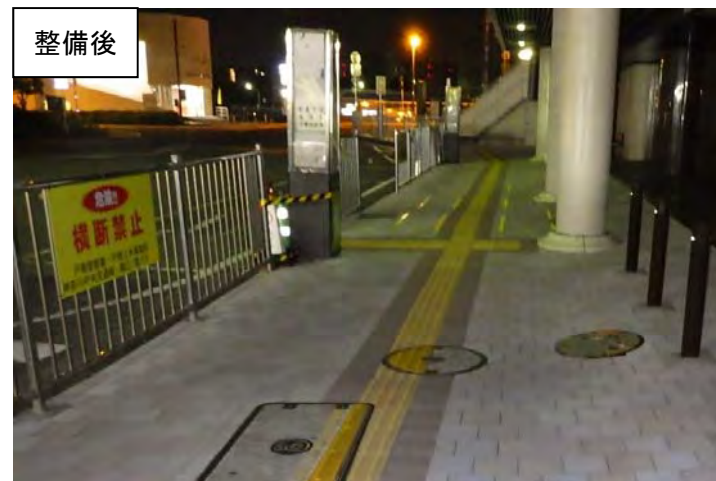


2-① バリアフリー基本構想・特定事業の実施 戸塚駅東口駅前広場 舗装の改修

整備前



整備後



舗装改修による効果

⇒ 防滑性・透水性の向上 勾配の改善 誘導ブロックの更新 など

2-① バリアフリー基本構想・特定事業の実施 地下鉄戸塚駅 障害者の利用に適した券売機の設置

整備前



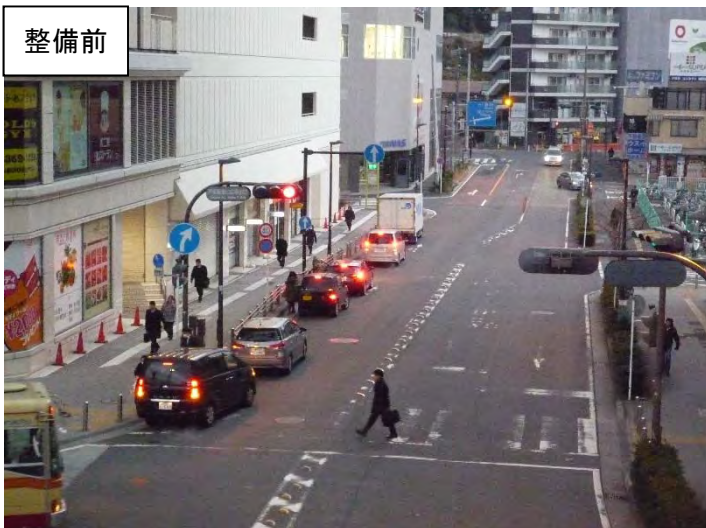
整備後



券売機下の空間を欠き込み、車いす利用者が近づきやすくなった。

5-①-ウ 舞岡戸塚線（戸塚駅東口駅前）の駐停車対策（ポストコーンの設置）

整備前



整備後



5-①-ウ 舞岡戸塚線（戸塚駅東口駅前）の駐停車対策（ポストコーンの設置）

整備前



整備後



5-③-イ 市道矢部第129号線（坂本道路）の拡幅及び蔵坪交差点改良

整備前



整備後

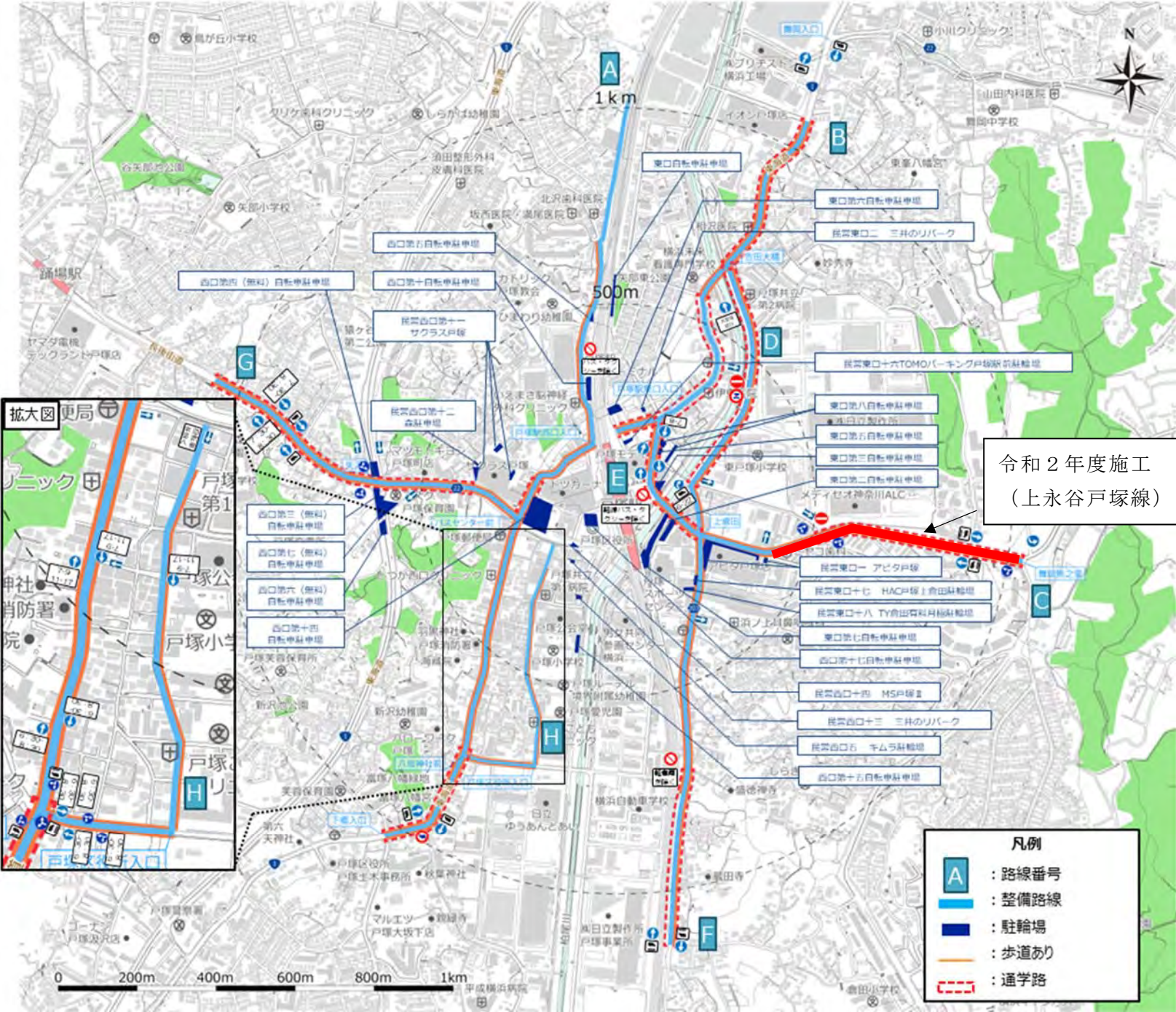


※自転車通行空間整備実行計画〈戸塚駅〉抜粋

【整備対象路線および整備形態】

上記の現状分析を踏まえ、戸塚駅周辺における整備対象路線および整備形態を選定

■整備路線



■整備対象路線の選定理由

路線	選定理由	整備形態	整備予定
A	・ピーク時の自転車交通量、歩行者交通量ともに多い ・沿線に駐輪場が立地	車道混在 (矢羽根型路面表示)	R3
B	・通学路に指定されている区間あり ・沿線に駐輪場が立地 ・沿線に複数の商業施設、工場等が立地 ・戸塚駅の西側と東側を結ぶ幹線道路(国道1号)	車道混在 (矢羽根型路面表示)	R3-R4
C	・通学路に指定されている区間あり ・沿線に商業施設が立地	自転車専用通行帯	R2
D	・通学路に指定されている区間あり ・沿線に企業、小学校が立地	車道混在 (矢羽根型路面表示)	R4
E	・ピーク時の自転車交通量、歩行者交通量ともに多い ・通学路に指定されている区間あり ・沿線に複数の商業施設が立地	車道混在 (矢羽根型路面表示)	R5
F	・通学路に指定されている区間あり ・沿線に商業施設、工場が立地	車道混在 (矢羽根型路面表示)	R5
G	・ピーク時の自転車交通量、歩行者交通量ともに多い ・通学路に指定されている区間あり ・沿線に複数の商業施設が立地	自転車専用通行帯	R3
H	・沿線に病院、小学校、その他文化施設が立地	車道混在 (矢羽根型路面表示)	R6

※必要に応じて、整備形態及び整備時期の見直しを図っていきます。

路線	ピーク時間帯 自転車交通量		※1 ピーク時間帯 歩行者交通量 (人/h)	※2 自転車 関連事故 (件/年)	通学路に指定される 区間の有無	自動車交通 量	自動車の規 制速度
	自転車交通量 (台/h)	ピーク時間帯					
A	333	08:00～08:30	687	4	×	5,643	40km/h
B	313	07:30～08:00	101	2	○	12,989	40km/h
C	316	07:30～08:00	143	0	○	5,143	40km/h
D	295	07:30～08:00	1	2	○	3,557	40km/h
E	313	08:00～08:30	545	0	○	14,026	40km/h
F	—	—	—	0	○	14,026	40km/h
G	364	08:00～08:30	270	0	○	36,177	40km/h
H	—	—	—	0	×	—	20km/h

※1：歩行者交通量のピーク時間は各路線の自転車のピーク時間に対応

※2：H27年のITRDAデータより算出